

都市再生整備計画(第5回変更)

小田原駅周辺地区

神奈川県 小田原市

平成21年3月

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<ul style="list-style-type: none"> ・拠点施設の整備 <ul style="list-style-type: none"> ■広域交流拠点の整備 小田原駅周辺地域に広域交流を促進する7つの機能(交通・情報・観光・宿泊・商業・コンベンション・防災)機能の整備 ■歴史拠点の整備 小田原城を核とした周辺地域の整備による小田原の表情づくり、歴史的・文化的資源を活かした時の回廊づくり ■芸術・文化拠点の整備 交流する、創造する、協働する新しい芸術・文化拠点施設の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・お城通り地区再開発事業(関連・組合)・小田原駅東口駅前広場整備事業(関連・市)・小田原駅東口人工地盤整備事業(関連・市)・駅ビル昇降設備延伸事業(地域創造)・小田原地下街再整備事業(地域基盤)・地下街連絡通路整備事業(関連・市)・コンベンション施設整備事業(関連)・公共駐車場・駐輪場整備事業(関連)・史跡小田原城跡整備事業(関連・市)・(仮称)城下町ホール整備事業(高次施設・地域創造)・小田原駅ビル建設事業(関連・JR東日本・平塚SB)
<ul style="list-style-type: none"> ・広域交流交通ネットワークの整備 <ul style="list-style-type: none"> ■広域交流拠点へのアクセス性を向上させる道路網の整備 ■広域交流拠点と周辺の歴史・文化拠点をつなぐ回遊型の歩行ネットワーク整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・栄町小八幡線整備事業(道路)・小田原駅西口東町整備事業(道路)・市道0001整備事業(道路・関連・市)・電線類地中化事業(関連・市)・国道255号電線類地中化事業(関連・県)・アメニティデザイン推進事業(地域創造)・景観形成地区等修景事業(地域創造)・公共サイン整備事業(高質空間)・小田原城周辺環境整備事業(高質空間・関連・市)・歴史・文化資産活用交流事業(まちづくり)・小田原TMO支援事業【回遊バス運行事業】(まちづくり)・市道2186整備事業(道路)
<ul style="list-style-type: none"> ・「あじわい」と「にぎわい」の街・中心市街地の形成 <ul style="list-style-type: none"> ■商業・観光のまちづくり ■民間まちづくり活動の推進 ■定住化を促進する居住機能の強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・空き店舗活用事業(まちづくり)・歴史・文化資産活用交流事業(まちづくり)・中心市街地魅力アップ事業(まちづくり)・中心市街地活性化事業(関連・市・民間団体)・観光交流支援事業(まちづくり)・まちづくり活動支援事業(まちづくり)・(仮称)城下町ホール整備事業(高次施設・地域創造)・史跡小田原城跡整備事業(関連・市)・小田原城周辺環境整備事業(高質空間・関連・市)・商店街共同施設設置事業(地域創造)・街なかにぎわい創出事業(まちづくり)・まちづくり交付金事業効果分析事業(事業活用調査)
その他	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 市民等によるまちづくり活動の展開 <ul style="list-style-type: none"> 小田原市では総合計画基本構想の5つのまちづくりの目標の一つに市民参加都市を掲げており、数々の市民参加事業を展開している。また、近年、市民や学生、NPO等により、さまざまなまちづくり活動が生まれてきているが、まちづくり活動が盛んになるにつれ、市民団体等の活動拠点や交流拠点の不足が指摘されるようになってきており、まちづくり交付金を活用した都市再生整備計画が達成されることにより、市民団体等のまちづくり活動が一層盛んになると思われる。 ・小田原市総合計画"ビジョン21おだわら <ul style="list-style-type: none"> 総合計画の策定にあたっては、総合計画市民百人委員会を設置し、100人の市民が前期基本計画の素案づくりに参加したほか、現在策定中の後期基本計画においても、総合計画市民提言会議を設置し、106人の市民が広く市民の意見を求めながら後期基本計画に対する市民提言書を提出した。 ・小田原市政総合研究所 <ul style="list-style-type: none"> 研究体制は、市職員、学識経験者、市民の三者が連携・協働して進める開放型としている。市民は公募で対等の研究員としていところと、実験・評価・計画・事業へと向かう「ドウタンク」が特徴である。 ・中心市街地活性化 <ul style="list-style-type: none"> 小田原TMO(小田原商工会議所)が、小田原宿観光回遊バスやバーチャルモール、ミュージアムショップなど、中心市街地の活性化に向けての取り組みを行っている。 ・景観形成 <ul style="list-style-type: none"> 小田原市都市景観条例及び各景観形成基準に基づき、景観形成地区(幸田・三の丸地区)、自主的景観形成地区(国道一号本町)内での建築物の新築や外観の色彩の変更等に対し支援している。また、景観形成協議会の活動についても支援している。 ・おだわら市民活動サポートセンター <ul style="list-style-type: none"> 様々な分野の市民活動団体やNPO、ボランティアなど、非営利で公益的な活動を支援する拠点となっている。市民活動団体紹介や情報発信などを行っている。また、市民が自発的に行う市民活動を支援する市民活動応援事業を実施している。 ・フィルムコミッション事業 <ul style="list-style-type: none"> まちの資源や魅力を広く発信するため、優れた映像文化を残すための支援活動である西さがみ連邦共和国フィルムコミッションを平成15年2月に設立した。ロケの誘致により、経済的な効果、観光振興そして文化面の振興という3つの大きなメリットがある。 ・小田原ボランティアガイド協会ほか観光関係団体 <ul style="list-style-type: none"> おだわらシルバーク大学の卒業生により、平成9年4月発足。長い歴史に培われた小田原のまちを観光客や市民に紹介している。現在では年間3万人以上のガイドの実績がある。 また、小田原ちようちん踊保存会や小田原北條太鼓の会、手作り甲冑工房・鎧適合「うさぎ塾」、北條手作り甲冑隊などの市民グループが、小田原北條五代祭りをはじめとするさまざまなイベントに参加している。 ・小田原市環境ボランティア協会 <ul style="list-style-type: none"> リサイクルプラザ「えこっと」を運営するほか、リサイクル活動やまちの美化活動、心地よい森づくり活動など、環境を大切に活動を展開している。 ・小田原まちづくり応援団 <ul style="list-style-type: none"> おだわら千年蔵構想を土台にした小田原らしいまちづくりを推進するため平成15年6月に設立された。まちえんカフェ、まちえん学校などを開催している。 ・小田原やんべえ倶楽部 <ul style="list-style-type: none"> なりわい交流館におけるなりわい交流の理解と促進を図り、小田原らしいまちづくりを推進するために設立された。 なりわい歳時記(正月飾り、おだわら雑の道中、草市、お月見など)や看板あげようプロジェクト、小田原おでん・食匠スタジアムなど、さまざまな活動を進めている。 ・おだわら木の文化センター <ul style="list-style-type: none"> 小田原市の「木の文化」を研究する中から生まれた市民グループで、木になる写真展、いきものたちの森ウッドアート展等、木をテーマにさまざまな情報発信に取り組んでいる。 ・構造改革特区 <ul style="list-style-type: none"> 小田原市は都市農業成長特区として認定されており、3つのNPO法人及び青年会議所と協定を締結し、農地面積29,206㎡の市民農園が誕生している。 ○ 交付期間中の計画の管理 <ul style="list-style-type: none"> 交付期間中において、各種事業を円滑に進め、目標に向けて確実な効果をあげるため、地域再生計画や構造改革特区、全国都市再生モデル調査などに積極的に取り組むとともに、NPOなど民間団体と連携・協働しながらまちづくりに取り組んでいく。また、随時、市民に情報提供する。 	

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	5,561	交付限度額	2,115	国費率	0.38
---------	-------	-------	-------	-----	------

(金額の単位は百万円)

基礎事業		事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
事業	細項目					開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
道路		都市計画道路栄町小八幡線	小田原市	直	L=240m	H3	H20	H16	H20	791	791	791	0	791
道路		都市計画道路小田原駅西口東町線	小田原市	直	L=320m	H10	H20	H16	H20	601	601	601	0	601
道路		市道2186	小田原市	直	L=200m	H17	H20	H17	H20	89	89	89	0	89
道路		市道0001	小田原市	直	L=80m	H18	H19	H18	H19	121	121	121	0	121
公園														
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム		—			—									
地域生活基盤施設		—	小田原市	直	—	H17	H20	H17	H17	9	9	9	0	9
高質空間形成施設		—	小田原市	直	—	H16	H20	H16	H20	96	96	96	0	96
高次都市施設		—	小田原市	直	—	H19	H20	H19	H20	2,100	2,100	2,100	0	2,100
既存建造物活用事業		—			—									
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型													
	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										3,807	3,807	3,807	0	3,807
提案事業														
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
地域創造支援事業	駅ビル昇降設備延伸事業	小田原駅東口	JR東日本・平塚SB	間	エレベーター1基	H16	H16	H16	H16	182	182	82	100	82
	アメニティデザイン推進事業	小田原駅周辺地区	小田原市	直	—	H16	H17	H16	H17	1	1	1	0	1
	景観形成地区修景支援事業	小田原駅周辺地区	小田原市	直	9.2ha	H16	H20	H16	H20	4	4	4	0	4
	(仮称)城下町ホール整備事業	小田原市本町一丁目地内	小田原市	直	4,000㎡	H17	H20	H17	H20	1,553	1,553	1,553	0	1,553
商店街共同施設設置事業	小田原市栄町地内	新栄通り商店会	間	—	—	H20	H20	H20	H20	2	2	1	1	1
事業活用調査	まちづくり交付金事業効果分析事業	小田原駅周辺地区	小田原市	直	—	H20	H20	H20	H20	1	1	1	0	1
まちづくり活動推進事業	空き店舗活用事業	—	民間団体	間	—	H16	H20	H16	H20	17	17	15	2	15
	街かど博物館整備事業	—	小田原市	直	—	H16	H20	H16	H20	3	3	3	0	3
	歴史・文化資産活用交流事業	—	小田原市	直	—	H16	H20	H16	H20	15	15	15	0	15
	小田原TMO支援事業	—	TMO	間	—	H16	H20	H16	H20	27	27	17	10	17
	観光交流支援事業	—	小田原市	直	—	H16	H20	H16	H20	52	52	52	0	52
	市民まちづくり活動支援事業	—	小田原市	直	—	H17	H18	H17	H18	2	2	2	0	2
	市民まちづくり活動支援事業	—	民間団体	間	—	H16	H20	H16	H20	6	6	2	4	2
街なかにぎわい創出事業	小田原駅周辺地区	民間団体	間	—	—	H20	H20	H20	H20	9	9	6	3	6
合計										1,874	1,874	1,754	120	1,754
													合計(A+B)	5,561

小田原駅周辺地区(神奈川県小田原市) 整備方針概要図

目標	小田原らしさの再生と創造による多様で活発な交流の促進	代表的な指標	中心市街地流動客数(人/日)	134,710(15年度) →	145,000(20年度)
	○交流の拠点づくり ○美しいまちなみや魅力ある回遊空間の創出		中心市街地入込観光客数(人/年)	2,505,724(15年度) →	2,600,000(20年度)
	○小田原の歴史・伝統・文化が育んできた街の風情やあじわいの再生		市民満足度調査(%)	16.9(14年度) →	50(20年度)

